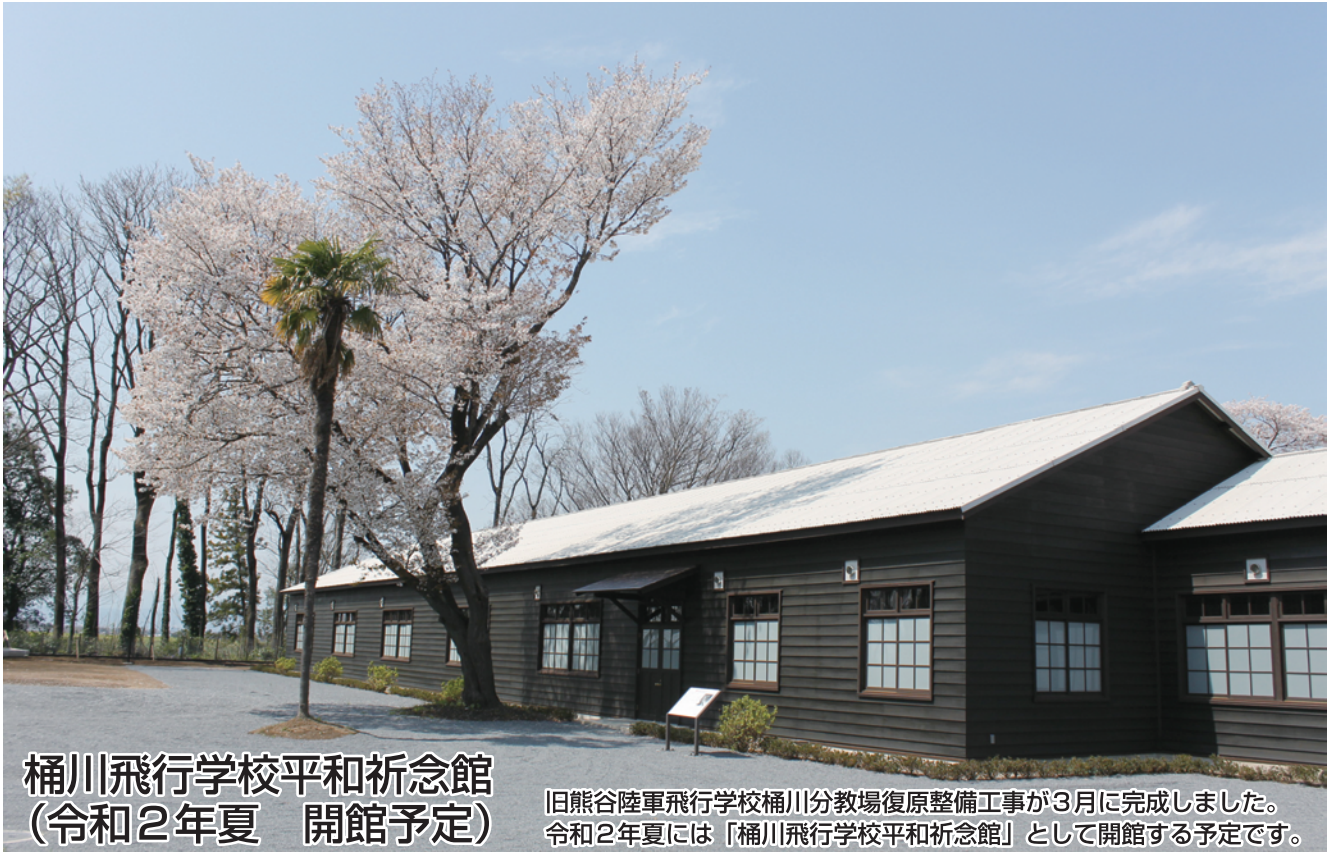


市議会だより



3月定例会

令和2('20)年5月1日発行



桶川飛行学校平和祈念館
(令和2年夏 開館予定)

旧熊谷陸軍飛行学校桶川分教場復原整備工事が3月に完成しました。
令和2年夏には「桶川飛行学校平和祈念館」として開館する予定です。

主な内容

- ◎新年度予算審議・討論
2～4ページ
- ◎条例等の議案審議
5ページ
- ◎補正予算審議
議員提出議案 6ページ
- ◎審議された議案の結果
7ページ
- ◎議会報告会について
6月定例会のお知らせ
編集後記ほか 8ページ

◆ 3月定例会日程 ◆

- 2月21日 開会、市長の行政報告、市長提出議案の上程及び説明、市長提出議案の質疑及び委員会付託、委員会提出議案の上程・説明・質疑・討論及び表決
- 25日 市長提出議案の質疑・討論及び表決
- 28日 総務常任委員会
- 3月 2日 民生経済常任委員会
- 3日 建設文教常任委員会
- 4日 一般会計歳入予算質疑
- 5日・16日～18日 常任委員会（一般会計歳出の所管事務調査）
- 19日 特別会計（国保・介護・後期高齢）・事業会計（下水）歳入歳出予算質疑、市長追加提出議案の上程及び説明、選挙管理委員会委員及び補充員選挙
- 25日 市長提出議案の委員長報告・質疑・討論及び表決、委員会所管事務調査の委員長報告、当初予算一般会計歳出の総括質疑
- 26日 市長提出議案(当初予算)の討論及び表決、市長追加提出議案の質疑・討論及び表決、市長追加提出議案の上程・説明及び表決、議員提出議案の上程・説明・質疑・討論及び表決、閉会

令和2年度当初予算審議

令和2年度当初予算を可決しました

令和2年3月定例会は、2月21日から3月26日までの35日間開催されました。
 今定例会では、市長提出議案25件、議員提出議案2件の提案があり、審議されました。

当初予算

| 会計名 | 2年度予算額 | 前年比較 | 増減率 |
|---------|-------------------|----------------|-------|
| 一般会計 | 246億 600万円 | 5億4,900万増 | 2.3% |
| 特別会計 | 国民健康保険 | 1億3,600万減 | △1.8% |
| | 介護保険 | 3億 800万増 | 5.7% |
| | 後期高齢者医療 | 5,800万増 | 5.4% |
| 下水道事業会計 | 14億2,886万円 8千円 | 2,322万 1千円減 | △1.6% |

当初予算は、各常任委員会でそれぞれの所管事務について審査をいたしました。主な質疑については、次のとおりです。

総務常任委員会

《市制施行50周年記念事業》

問 事業の記念品、協力者謝礼の概要について伺う。
 1,053万8,000円

答 記念品は、式典出席者への紅白まんじゅう及び式典時に表彰、感謝状を贈呈する方への記念品代です。
 協力者謝礼は、式典時にアトラクションの協力をいただく団体等への謝礼です。

問 ビデオレター作成委託の概要は。

答

桶川にゆかりのある有名な方にお

問

祝いのメッセージをいただく際の撮影の委託です。市勢要覧等作成委託の概要を伺う。

答

50周年を機に2,000部作成をし、式典の出席者及び視察時等に配布することを考えています。また市勢要覧とは別に桶川市の歴史や歩みなどを漫画により紹介する記念誌を1万部作成し、市内の小中学生に配布する予定です。

なお、漫画による記念誌は、新たに小学校1年生に進級されるお子様に5年間は配付をしていきたいと考えています。

《総合振興計画策定事業》

1,389万8,000円

問

総合振興計画策定の概要を伺う。

答

令和元年度と2年度の2カ年に渡って策定をします。昨年の12月から1月にかけて市民意識調査を実施し、2月には第1回の桶川市振興計画審議会を開催しています。

4月には少人数で話し合いながら、未来の桶川市の将来像を話し合っていたため、市民の方を公募し、ワールドカフェを開催する予定です。

その後、令和2年度中に審議会を6回程度実施し、それぞれの審議会に合わせて検討委員会、策定委員会を庁内で実施していきます。

またパブリックコメントの実施など、市民のご意見も頂きながら進めていきたいと考えています。

《桶川飛行学校平和祈念館管理運営事業》

969万8,000円

問

開館後の企画や講演会、開館式典の概要について伺う。

答

開館後の企画イベントとして、他市の平和資料館との協力による特別展、また常設展示に展示しきれない収蔵品を紹介する収蔵展などを予定しています。

特別展の会期中にテーマに関する語り部の方などを講師として呼び、平和祈念館で講演会を開催することを考えています。

また、今夏に予定している開館式典において、市内団体の方に出演をお願いする予定です。具体的には、午前中に式典を行い音楽団体の演奏、午後には一般開放し、地元のみ俗芸能の保存団体に演じていただきたいと考えています。

今後の寄附募集の方法を伺う。

パンフレットやポスターで博物館、県内の市町村、類似施設に広くPRしていきたいと思っています。また平和祈念館の中でも、寄附を受けられるような体制にしていきたいです。

《市内循環バス運行事業》

7,082万8,000円

問

循環バスの委託料について、今後の見通しを伺う。

答

燃料費の高騰や人件費等上昇が要因で、委託料は上昇する傾向と考えています。

夏頃に循環バスの再編計画による新しいルート等で運賃等は一部値上がりします。おそらく利用者が2割程度は減るとすると、運賃収入は下がると思われます。経費は燃料費、人件費等により変わりますので読めない状況です。

問

循環バスのルートから外れてしまうことで、困る地域はあるのか伺う。

答

そのようなご意見がある地区には、丁寧に関わりも説明し、了解を得ているところですが、また、新しいルートは、まだ試験の運行ですので、要望などを受けて検討していきます。

民生経済常任委員会

《子ども家庭総合

支援拠点設置事業》

36万4,000円

問 子ども家庭支援員、虐待対応専門員の設置及び虐待の現況について伺う。

答 令和2年度から子ども家庭総合支援拠点を設置し、市町村における相談体制を強化するため、子ども家庭支援員と虐待対応専門員を配置するものです。

問 また、市の虐待の現況は、令和元年度上半期において、市に直接の通告相談が12件、中央児童相談所への通告は46件となっております。

答 令和2年度から子ども家庭総合支援拠点を設置し、市町村における相談体制を強化するため、子ども家庭支援員と虐待対応専門員を配置するものです。

《桶川東放課後児童クラブ整備事業》

1億3,855万円

問 桶川東放課後児童クラブの工事の概要について伺う。

答 工事場所は、東小学校地内に新たに木造2階建ての延べ床面積約330㎡のものを新築

し、工期は約8カ月を考えています。

問 家屋調査委託、環境調査委託及び管理委託について、それぞれの委託内容を伺う。

答 隣接する家屋へ工事の影響が生じた場合に家屋補償を行う必要が生じるので、工事前後の状態を比較するために調査を行うもので、今回の工事では対象となる家屋は9世帯を予定しています。

問 次に、環境調査委託は、工事期間中に周辺地域に与える騒音や振動の影響を調査するものです。

答 最後に、管理委託は、専門的な知識に基づく現場指示、法令に適合しているか、また、使用材料の確認等、市の担当者の工事関係者と連携し適切な工事の施工かをチェックするものです。

問 《いずみの学園管理運営経費》

1,226万3,000円

問 12月議会で、水害に遭ったいずみ

の学園の保護者たちから移転を求める請願があったが、これについての検討や対応は、現在どのようになっているのか伺う。

答 現在、いずみの学園の在り方について、老朽化対策や移転による手法を含め様々な検討を関係各課と連携し行っています。

問 また、今年度策定中の第2期桶川市子ども・子育て支援事業計画の中の重点的な取組事業に、児童発達支援の充実を図ることを新たに掲げました。

答 このため、可能な限り早急にその方向性が定まったら、直ちに保護者へ説明を行うとともに意見交換を行い、検討を進めてまいります。

の学園の保護者たちから移転を求める請願があったが、これについての検討や対応は、現在どのようになっているのか伺う。

問 《駅東口整備事業》

4億8,320万2,000円

問 駅東口開発推進事業の物件等の補償料で前年度までの移転件数、また今年度の予定について伺う。

答 駅前広場は、移転対象22件のうち15件が移転済または契約済みです。県事業の駅東口通り線及び中山道は、移転対象48件のうち27件が移転または契約済みです。新年度の補償予定件数は、市事業の駅前広場で約64㎡、市道11-1号で約397㎡の用地買収を予定しています。

問 駅前広場詳細設計委託について伺う。

答 概略の設計を基に実際に駅前広場の工事を発注するために必要となる図面や、仕様等の作成を行う委託となります。また、駅東口の仮設送迎所を拡張するための設計を行います。

建設文教常任委員会

《駅東口整備事業》

4億8,320万2,000円

問 駅前広場は、移転対象22件のうち15件が移転済または契約済みです。県事業の駅東口通り線及び中山道は、移転対象48件のうち27件が移転または契約済みです。新年度の補償予定件数は、市事業の駅前広場で約64㎡、市道11-1号で約397㎡の用地買収を予定しています。

問 駅前広場詳細設計委託について伺う。

答 概略の設計を基に実際に駅前広場の工事を発注するために必要となる図面や、仕様等の作成を行う委託となります。また、駅東口の仮設送迎所を拡張するための設計を行います。

問 《学校プール民間委託事業》

359万8,000円

問 学校プールの民間委託の詳細と東中

学校選定の理由を伺う。

答 利用施設は埼玉スウインスイミングスクール桶川校で、委託施設の所有するバスにて学校から施設までの往復の移動を行う予定です。利用時間数は、東中学校の教育課程の中で水泳学習を8単位時間の学習を予定しており、現段階では、午前中に学習し、午前11時頃までには学習を終え、帰校予定です。

問 《コミュニケーション・スクール事業》

45万8,000円

問 学校運営協議会の今後の設置スケジュールについて伺う。

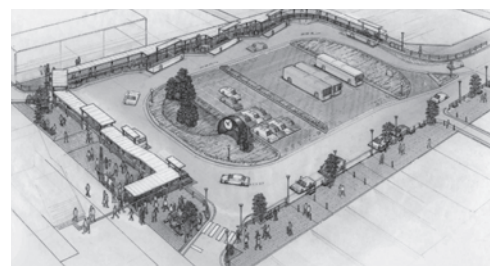
答 令和2年度は5校、令和3年度はそのほかの6校で、中小学校全11校で学校運営協議会を設置します。

問 今後地域住民が学校施設を使用できるなどの可能性を伺う。

答 学校運営協議会の設置によって、地域の生の声を聞く機会が多くなり、関係性もできてくると捉えています。



昨年10月の水害時におけるいずみの学園の状況



駅前広場等の整備例



問 東中学校選定の理由について伺う。

答 市内の中学校のろ過器等の老朽化、立地条件等を考慮して試行を決定しました。

問 学校運営協議会の今後の設置スケジュールについて伺う。

答 令和2年度は5校、令和3年度はそのほかの6校で、中小学校全11校で学校運営協議会を設置します。

問 今後地域住民が学校施設を使用できるなどの可能性を伺う。

答 学校運営協議会の設置によって、地域の生の声を聞く機会が多くなり、関係性もできてくると捉えています。

令和2年度当初予算討論

討論

【令和2年度一般会計当初予算】

令和2年度一般会計当初予算は、本会議での歳入、総務・民生経済・建設文教常任委員会での歳出の所管事務調査による審議を行い、各常任委員長による本会議での委員長報告後、市執行部に対し本会議において総括質疑を行いました。

3月議会最終日に4名の議員から、この予算に対しそれぞれ反対・賛成の立場から討論がありました。

それぞれの討論の概要については、次のとおりです。



反対

消費税増税と新型コロナウイルスの拡大により、経済も人の行動も縛られている現状において、市独自で市民に手を差し伸べる施策を、少しでも予算に反映させるべきではなかったか。

期末手当支給と引き換えに会計年度任用職員の月給を引き下げることが、働くモチベーションの低下、ひいては市民サービスの低下につながる。教育現場では正規教職員の労働環境の更なる悪化をもたらす。

今年度は広島、長崎に原爆が投下され終戦を迎えて75年を迎える。「平和を考える10日間」事業は例年通りの予算規模だが、平和祈念館との連携や小中学校との協力なども得て、若い人たちが憲法9条と75年続いた平和の重みを後世に伝える為、事業の充実を求める。

賛成

まず注目するのは、市制50周年記念事業と総合振興計画策定事業である。次の未来に向けた取組や方向性を市民に提示できるように、期待を持って見ていきたい。また、新たに桶川飛行学校平和祈念館がオープンし、平和について考えを深める施設として期待している。

子どもに関しては、桶川東放課後児童クラブ整備事業や小中学校のトイレ改修等の老朽化対策事業も計上されている。

さらには、坂田寿線整備事業や駅自由通路改修事業など、都市基盤整備を計画的に取り組みされていることを評価したい。桶川市では、ごみ処理という大きな問題がある。ぜひとも桶川市の未来を切り開き、我々を先導するための努力を引き続き重ねていただくことを期待して、賛成としたい。

反対

消費税や新型コロナウイルスの影響等が反映されず、市に緊張感がない。職員人件費、扶助費、借金の返済など義務的経費は、53.3%と、市の財政はますます悪化している。

飛行学校整備は、様々な工事や労働安全衛生法違反もあった。運営には、年間2650万円も使うが、評価が必要だ。

子ども総合拠点施設設置は、職員の名札を変えただけ。これが、虐待事件を出した市なのか。一方、児童館の運営は1800万円で社協に指定管理を委託する。市の直営に戻し、子育て支援拠点として再編すべきだ。社協の会長は市長が就任を。新型コロナウイルス対策は、市内で発生した場合の危機管理マニュアルを作成していない。病院誘致など、市民の命や健康を守る姿勢が必要だ。

賛成

令和2年度一般会計の予算規模は246億6000万円、来年度に全校完了予定の小中学校老朽化対策事業を除けば、前年度比1.2%、3億円程度の減であり、縮小している。

厳しい財政状況の中、市民サービスを維持しながらも、優先度の高い事業に配分した選択と集中の結果であると認識し、高く評価する。

具体的には、総合振興計画策定、桶川飛行学校平和祈念館オープン、駅東口整備、駅自由通路改修、桶川東放課後児童クラブ整備、市制50周年記念事業等、桶川市の将来の礎となる予算や、さらなる発展に期待が持てる予算が計上されている。その他、学校プール民間委託や小児インフルエンザ予防接種助成等、創意工夫の光る政策も見られ、賛成としたい。

条例等の議案審議／人事案件

条例等

各常任委員会に付託された条例等についての審査で、主な質疑は次のとおりです。

桶川市学校給食費条例

市内小中学校の学校給食費の徴収及び管理方法を公会計化することに伴い、必要な事項を定めるものです。

問 これまでの学校給食費の徴収方法について伺う。

答 ゆうちよ銀行による口座振替を実施しています。

問 公会計化への移行後の口座振替の方法について伺う。

答 現段階で保護者の観点からは変更することなく、ゆうちよ銀行による口座振替による納付となります。

問 滞納があった場合の徴収方法について伺う。

答 滞納した場合は、市教育委員会に来

庁して独自で納めていただくか、保護者の了承が得られれば次回の口座振替時にまとめて納付する方法が考えられます。

問 公会計化に伴うメリット及びデメリットを伺う。

答 メリットは、給食費が市の会計に組み入れられることにより、市の監査や決算審査を受けることで管理面が強化され、会計の透明性が向上するところです。

問 デメリットは、徴収の主体が学校から市教育委員会になり、保護者との距離が遠くなり、滞納者が増える可能性が考えられるところですか。

答 桶川市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

放課後児童支援員の資格要件に係る経過措置の期間を、5年間延長するものです。

問 放課後児童支援員の配置状況は。

答 支援員の配置については、現在の基準が1支援単位に2人または1人の支援員と補助員も可能となっております。本市は2人の支援員を置く形を採用しています。また、補助員は支援員を手助けしますが、特に資格等要件はありません。

問 今回の経過措置の延長の効果と、今後の見通しを伺う。

答 今後、支援員の急な退職や、支援単位を待機児童対策で増設した際に配置が必要になった場合に、しばらくの間、現状と同様にみなし支援員を設けての対応を考えています。

5年間としました。現在は支援員を募集しても、成り手がいない状況です。実際に、放課後児童クラブで補助員として経験をしてから、支援員となる形も非常に大切になってくると思います。

問 桶川市土地開発公社の解散について

桶川市土地開発公社の所期目的を達成したことに伴い、解散のための議決を求めるものです。

問 ※土地開発公社とは、自治体に代わって土地を取得するために設立された団体で、桶川市土地開発公社は昭和49年に設立されました。

答 土地開発公社の解散を判断した理由は何か伺う。

答 公共施設整備も進み、社会情勢の変化で土地を先行取得する優位性が薄れたこと、また先行取得の必要性が生じた場合でも、複数の代替手段によって対応が可能であることからです。

土地開発公社が保有する最終的な資産総額について伺う。

答 概ね5億円程度を見込んでいます。

問 桶川市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例

職員のサービスの宣誓に、会計年度任用職員に係る規定を追加するものです。

問 今までの臨時職員が、会計年度任用職員となることでの影響について伺う。

答 正により臨時、非常勤職員にもボーナスが出る等の待遇改善、権利の充実等が図られることなどがありません。

問 サービスの宣誓だけではなく、職員と同様に憲法や地方自治に関する研修を行うべきと思うが、どうか。

答 会計年度任用職員に対しても、今後ふさわしい研修を考えていきます。

人事関係

副市長を同意



堀口 守 氏

教育長を同意



岩田 泉 氏

固定資産評価審査委員会委員を同意

野口 日出夫 氏

選挙管理委員会委員選挙結果

柳川 達郎 氏

中村 清 氏

相場 二三四 氏

西田 友子 氏

選挙管理委員会委員補充員選挙結果

岸 久雄 氏

池田 重雄 氏

鳥居 益門 氏

小沢 利夫 氏

補正予算審議／意見書

補正予算

元年度決算に伴うものや補助金の内示等に伴うもので、主な質疑は次のとおりです。

《環境センター

施設調査事業》

1,650万円

問

調査費の根拠について伺う。

答

今回予定をしている調査は、まずは建物の耐震の診断です。焼却施設の建物が昭和52年の建築で、環境センターの利用状況等を考えると、過去に耐震診断等を行っていない経緯がありますので、まずそれを実施するものです。

もう一つは、焼却施設のプラント、機器類の老朽化が原因で稼働を停止したという状況がありますので、埼玉中部資源循環組合の解散等々もありまして、再稼働できないのかというようなお声もいただいています。老朽化がどの程度なの

か、費用をどの程度かけなければならぬのかなど、専門のプラントメーカーに意見を聞かないとかなかなかできないということもあり、まずは調査をさせていただきたいということですので。

問

地元の了解も十分得られていない

中でそういう調査に入ると、先行して既成事実をつくらうとしているのではないのかというふうに思われはしないか。

答

もともとは、やがて使わなくなるという前提で環境センターの調査をしてこなかったところですが、今後の先行きが不透明となり、早急に現状の把握をしたいということ、ご理解いただきたいと思っております。

問

負担金の増額要因について伺う。

《障害児通所支援事業》

501万5,000円

障害発達支援及び放課後等デイサ

ービスの障がい児の通所支援に関わる費用ですが、例年実績ベースで、毎年20%ぐらいの増加傾向があります。今年度も併せて10月からの無償化による影響もあることで、約27%の増加を見込んだことから増額となりました。

《小中学校情報通信

設備整備事業》

2億2,000万円

問

事業の詳細について伺う。

答

国の補正予算に基つき、文部科学省が提唱する児童生徒1人当たり1台のコンピュータの端末の整備や、学校の高速通信環境の整備、いわゆるGIGA（ギガ）スクール構想の実現に向けての事業です。今回の補正予算の事業は、高速インターネット環境を市内全小中学校に整備をする事業です。具体的には、ルーター、無線LANの機器、アクセスポイントの整備を行うものです。

議員提出議案

議会は、1件の意見書を可決し、国会および関係機関に提出しました。

公立・公的病院（北里大学メディカルセンター）の再編統合計画に関する意見書

厚生労働省は2019年9月26日、市町村の公立病院と日本赤十字社や済生会などの公的病院の424病院について「再編統合について特に議論が必要だ」とする分析をまとめ病院名を発表した。さらに16病院が追加され、440病院になっている。重症者に対応する「高度急性期」病棟などがある全国1455病院を分析し、がん治療や救急医療の実績が少なかつたり、車で20分以内に似た診療実績のある別施設が存在したりする病院などをリストアップしたものである。

置かれている地方の特性を抜きに論じられるものではない。画一的基準で公立・公的病院の再編統合を進めれば、いまでも医療提供体制が十分整っていない現状におかれている地域医療の疲弊に一層拍車をかけることになる。

埼玉県においては、人口10万人当たりの医師数、ベッド数は最低で、足りていないのが現状である。ところが、県央地域医療の基幹病院である北里大学メディカルセンターが、再編の対象とされてしまった。

全国知事会など地方3団体は「地域住民の不信を招いている」とする意見書を出した。厚生労働省が開始した各地の説明会でも、病院側などから「病床削減すれば住民にとって医療サービスが落ちることになる」、「地方創生に相反する」という声が相次いでいる。厚生労働省は「機械的な対応はしない」、「強制

はしない」と繰り返しているが、公表した病院名リストの撤回はしていない。対象病院の再編統合についての議論を本格化させ、今年9月までに結論を求める方針も変えていない。

よって国におかれては、再編整備の対象として名指しした北里大学メディカルセンターを存続させるとともに、患者、住民、医療現場をはじめ地域の実情を踏まえた公的医療供給体制のあり方について検討されるよう強く要望する。



採決結果／一般質問の取り下げ

3月定例会の採決結果

◆市長提出議案

○は賛成 ×は反対 ーは棄権 ※議長は採決に加わりません

| 議案番号 | 議案名 | 議決結果 | 新政会 | | | | | 新風クラブ21 | | | | 公明党 | | 日本共産党 | 政和会 | | ともに生きる会 | 無党派 | | |
|------|---|------|------|-------|------|------|------|---------|------|------|-----|------|------|-------|------|------|---------|------|-------|-----|
| | | | 砂川和也 | 岡野千枝子 | 岡安政彦 | 相馬正人 | 糸井政樹 | にいつま亮 | 新島光明 | 江森誠一 | 佐藤洋 | 岩崎隆志 | 保坂輝雄 | 仲又清美 | 坂本敏治 | 星野充生 | 加藤ただし | 山中敏正 | 北村あやこ | 浦田充 |
| 第1号 | 令和元年度桶川市一般会計補正予算（第6回） | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第2号 | 令和元年度桶川市国民健康保険特別会計補正予算（第3回） | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第3号 | 令和元年度桶川市介護保険特別会計補正予算（第4回） | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第4号 | 令和元年度桶川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3回） | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第5号 | 令和元年度桶川市公共下水道事業会計補正予算（第3回） | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第6号 | 令和2年度桶川市一般会計予算 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | × | × | ○ | |
| 第7号 | 令和2年度桶川市国民健康保険特別会計予算 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 第8号 | 令和2年度桶川市介護保険特別会計予算 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 第9号 | 令和2年度桶川市後期高齢者医療特別会計予算 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | × | ○ | ○ | |
| 第10号 | 令和2年度桶川市公共下水道事業会計予算 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 第11号 | 桶川市固定資産評価審査委員会条例及び桶川市行政不服審査法関係手数料条例の一部を改正する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 第12号 | 桶川市印鑑条例の一部を改正する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 第13号 | 桶川市監査委員条例及び桶川市公共下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 第14号 | 桶川市職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 第15号 | 桶川市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 第16号 | 桶川市高齢者等借上型市営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 第17号 | 桶川市学校給食費条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 第18号 | 桶川市森林環境譲与税基金条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 第19号 | 桶川市土地開発公社の解散について | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 第20号 | 令和元年度桶川市一般会計補正予算（第7回） | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 第21号 | 令和2年度桶川市一般会計補正予算（第1回） | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 第22号 | 損害賠償等請求事件を和解することについて | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 第23号 | 副市長の選任について（堀口 守氏） | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 第24号 | 教育長の任命について（岩田 泉氏） | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 第25号 | 固定資産評価審査委員会委員の選任について（野口 日出夫氏） | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |

◆議員（委員会）提出議案

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|--------------------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 委第1号 | 桶川市議会委員会条例の一部を改正する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議第1号 | 公立・公的病院（北里大学メディカルセンター）の再編統合計画に関する意見書 | 可 | × | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

一般質問取り下げについてのお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年3月定例会における一般質問は、3月4日に各議員から取り下げとなりました。

これにより、感染拡大防止への重要期間中でありました、3月6日から15日までの10日間が休会となりました。

『議会報告会』について

桶川市議会では、市民の皆様には、議会で決定した内容や経過などを説明し、議会活動についての状況を知っていただくために、議会報告会を開催しております。令和2年3月議会の「議会報告会」について、5月16日（土）の開催に向けて準備を進めてまいりましたが、「新型コロナウイルス感染拡大防止」の観点から、大変残念ではありますが、今回は実施しないことと決定をいたしました。

今後は、常任委員会による所管事務関係団体との意見交換会の実施や、令和2年9月議会についての議会報告会（11月実施予定）などを予定しておりますので、市議会ホームページ等にてお知らせをしております。

また、市議会本会議については、市議会ホームページから録画中継をご覧ください。



桶川市議会スマート中継

検索



定例会のお知らせ

6月定例会は6月2日（火曜日）午前9時30分開会で、会期日程は以下の予定で調整中です。

（※議長の公務や事業等の都合により変更する場合があります。）

〔会期日程(案)〕

2日 開 会 日
5日・8日・9日 常任委員会
10日・11日・12日・15日 一般質問
17日 閉 会 日

3月議会 本会議傍聴者数

| 月 日 | 人 |
|------|----|
| 2/21 | 3 |
| 2/25 | 2 |
| 3/4 | 3 |
| 3/19 | 2 |
| 3/25 | 1 |
| 3/26 | 1 |
| 合 計 | 12 |

常任委員会のライブ中継を始めます！

市議会では、令和2年6月議会より、本会議のライブ中継と同様にインターネットを利用した常任委員会のライブ中継を新たに開始します。

パソコンやスマートフォンから、常任委員会の様子がリアルタイムで、どこでもご覧いただけます。

ライブ中継に関する詳しい情報は、今後、市議会のホームページにてお知らせをさせていただきます。

声の市議会だより、点字版市議会だより

桶川市議会では、ボランティアの皆さんのご協力により「声の市議会だより」（紅花の会）、「点字版市議会だより」（点字レモンの会）を作成しています。利用を希望される方は、議会事務局までご連絡ください。

編集後記

3月20日、ギリシヤからオリンピックの象徴、聖火が宮城県に到着しました。聖火は、復興の火として被災地に展示され、3月26日から全国に向けて出発予定でした。

しかし、新型コロナウイルスの影響を受け、全ての予定が延期に。世界中に拡散し、世界で競うように感染の数字を報道。昨年は、世界がラグビーで歓声に沸いたが、今年、コロナの脅威に怯えています。今こそ、全世界がワンチームとなり、コロナに打ち勝つ時です。聖火に平和を乗せて明るい報道を世界へ。（砂川）

議会だより編集委員会

委員長 星野 充生
副委員長 砂川 和也
委員 保坂 輝雄
委員 にい つか 亮
委員 浦田 充
委員 山中 敏正
委員 渡邊 光子
委員 糸井 政樹